

中小企業サポートかながわ



使える! 中小企業支援策を2分で拾い読み

第194号 2017年5月

CONTENTS

特集 起業はKIPで!	02
(地独)神奈川県立産業技術総合研究所誕生	04
平成29年度 欧州展示会出展助成事業	06
ベトナム視察ミッション団派遣/ 平成28年度 発注企業生産現況調査(3月調査)	07
CASE STUDY 情熱社長に聞く(かながわ信用金庫ご紹介企業) 株式会社 富士鉄工所	08
今月の受注希望企業/6月の巡回あっせん相談	10
経営アドバイザー派遣/PCB含有機器等の処理期限	11
神奈川県中小企業制度融資/企業誘致促進融資	12
セレクト神奈川100/「ロボット実証実験支援事業」企画募集/ 下請取引適正化推進講習会	13
ワーク・ライフ・バランスアドバイザー派遣/ 障害者雇用のための企業交流会/ 神奈川県生涯現役促進協議会設立	14
KIP business cafeオープン	15
今月のグラフ/KIPイベント情報5月~6月	16

特集

起業はKIPで!

経営サポート付の賃貸オフィスを拡充



知名度
上げなきゃ
始まらない

表紙の人

株式会社 富士鉄工所

代表取締役 浦田 和彦氏

(p.8-9「情熱社長に聞く」)

[事業内容] 金属加工・複合材加工、特殊工程

[本社所在地] 横浜市金沢区鳥浜町

[設立] 1960年

[従業員数] 12名



公益財団法人
神奈川産業振興センター

起業はKIPで!

経営サポート付の賃貸オフィスで、新たなビジネスに挑戦しませんか

●経営支援課 TEL 045(633)5203 E-mail management@kipc.or.jp

創業後あるいは新事業進出後5年以内のベンチャー企業の経営基盤確立を応援するKIPでは、この度、

- 今後も成長が見込まれる「情報通信産業」分野
- 神奈川において成長の期待が高まっている「未病」「ロボット」分野

等の創業者、スタートアップ企業・ベンチャー企業等を主な入居対象とするインキュベートルームを7室拡充しました。既存の15室と合わせ全22のインキュベートルームで、神奈川の創業者をいっそう手厚くご支援します!

※ インキュベート = 孵化、育成



「第1インキュベートルーム」(全15室)はこの3年間で、約30の創業者やスタートアップ企業が利用しています。1部屋当たりの広さは平均13㎡で、2~3名での利用が中心です。事業が発展・成長する中、地下1階のスペースを大改装し、平均20㎡のオフィス全7室からなる「第2インキュベートルーム」を4月にオープンさせました。

3つの創業者向け施設〈入居オフィスのタイプ〉

KIPでは、創業者の成長段階に合わせたオフィスやスペースを提供しています。

ビジネスの
確率・拡大

タイプ	入居者の成長段階
インキュベートルーム (第1 / 第2)	事業展開期、あるいは事業成長期の方々
シェアードオフィス	ビジネスプランの確立段階、あるいは開業・事業化直前・直後の方々
ドリカムスペース	事業可能性・事業手法の検討段階の方々

ドリカム
スペース

インキュベートルーム

シェアードオフィス

第2

入居対象者 情報通信産業、未病・ロボット等の分野の創業者、スタートアップ企業及びベンチャー企業等(創業後5年以内程度)

入居手続き 入居申込書と事業計画書をご提出の後、入居審査会を開催し、入居の可否を決定します。

KIPのインキュベートルームは、ここが違う!

1. 充実のサポート体制



経営サポート

経営や専門分野(法律、貿易、知的財産、デザインなど)に知見がある中小企業診断士らの専門家やスタッフが、日常的にご相談に応じます。これまで多くの創業者や起業家の方が、専門家によるサポートのもと、国や県の施策を活用し補助金や委託事業の採択を受けたり、金融機関からの融資を引き出したりすることで、新製品や新サービス等の開発を行っています。

セミナー・イベント

創業者、起業家が抱える問題点の解決を図り新たな知識や技能を習得するための「セミナー」(年に数回)や、パートナーの発掘や多様な人材との意見交換を目的とした「情報交換会」などを開催しています。また、KIP主催のセミナーやイベントについて、インキュベートルーム入居者は優先的に参加することができます。

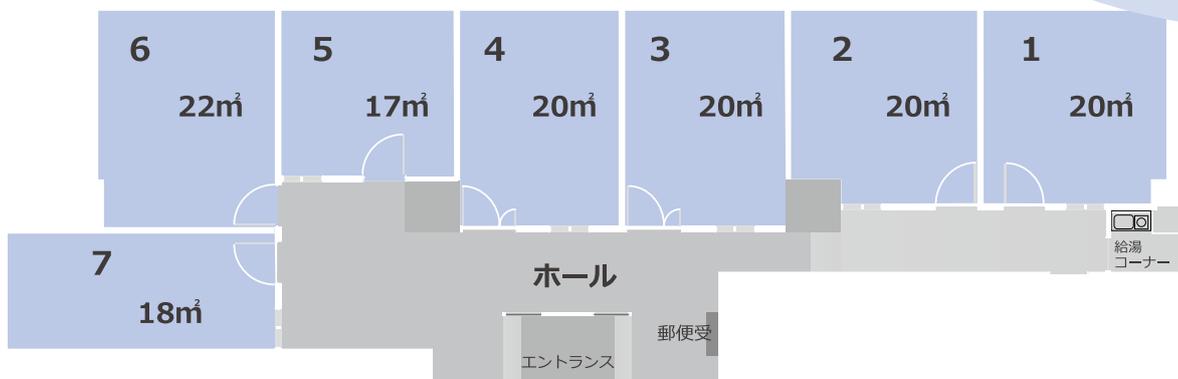


2. 立地・アクセスの良さ



横浜市営地下鉄関内駅から徒歩約2分、
JR関内駅から徒歩約5分の立地。
関内駅から東京駅まで約40分のアクセス

使いやすい間取りの
7タイプをご用意!



第2インキュベートルーム概要

所在地 神奈川中小企業センタービル地下1階(横浜市中区尾上町5-80)
室数 7室(個室)【16.5~22.8㎡】
入居期間 原則3年間
賃料(予定) 月額85,000円~(消費税別)
利用時間 7:30~22:00

事業立ち上げ時期の負担を軽減!
賃料は、ビジネスにチャレンジする
方々が利用しやすいよう設定

user's voice 入居者の声

2016年11月20日より、KIP第1インキュベートルームに事業所を移転しました。KIPのマネージャーの支援により、かながわビジネスオーディション2017にて、「神奈川県知事賞」を受賞することができました。



ルセット・ナイン 株式会社

代表取締役 **大塚 早希子** 氏

〔事業概要〕

冷蔵・冷凍技術及び製品の販売並びに、その活用のためのビジネスモデル 開発及びビジネス・プロデュース業務



(地独)神奈川県立産業技術総合研究所誕生

神奈川県産業技術センターと
(公財)神奈川科学技術アカデミーが発展的に統合

公設試験研究機関のフロントランナーを目指して
本当に喜ばれるイノベーション創出支援(売れる製品創り支援)に邁進

理事長
馬来 義弘

はじめに

神奈川県産業技術センター(産技C)と公益財団法人神奈川科学技術アカデミー(KAST)は発展的に統合し、平成29年4月1日地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所(産技総研)として新たに立ち上がりました。

この産技総研は、産技CとKASTの強みを活かし、基礎研究から事業化までの一貫した支援を行うことにより、基本理念である「私たちは、県内中小企業を中心とする産業界から信頼される試験研究機関として、イノベーションの創出を支援し、県内産業と科学技術の振興を図る事により豊かで質の高い県民生活の実現と地域経済の発展に貢献します」の実現を目指します。

新しい顧客価値の創造を支援

日本ではイノベーションは「技術革新」と訳されることが多いようですが、イノベーションの本質は「新しい顧客価値の創造」であり、「技術革新」はあくまで主要手段の一つだと認識しています。

我々に最も望まれていることは、顧客の皆様(支援企業や県民の方々)が困っておられることを見出す「課題発見能力」であり、更に将来発生するであろう課題を予測する「課題推察能力」です。

産技総研はこの「課題発見能力」と「課題推察能力」を高める事により顧客の皆様本当に喜ばれるイノベーション創出支援(売れる製品創り支援)に貢献したいと思います。

産技CとKASTの事業は継続

産技総研では産技CとKASTで実施していた事業は基本的に継続します。具体的には、「研究開発」、「技術支援」、「事業化支援」の3事業を推進するとともに、

中小企業等の研究開発力の向上を図る「人材育成」や産技総研が持つネットワークを活用した大学と中小企業等とのコーディネートなどを行う「連携交流」を加えた5本柱でお客様に貢献します。また、県が実施する政策課題を技術的側面から支援します。

重点実施事業

前述した5本柱の中で中小企業等支援の観点でこれまで以上に重点を置いて実施する事業は次の通りです。

(1) 研究開発

新技術や新製品の開発を促進するため、中小企業等の開発ニーズと大学等の研究シーズとを結びつける「橋渡し研究」

(2) 技術支援

売れる製品創りに貢献する日本が先行し今後発展が期待できる技術に関する「デファクトスタンダード評価法支援」

(3) 事業化支援

経営資源に限りがある中小企業等の製造分野におけるデジタル技術を活用した新たな製品開発や生産効率向上に貢献

する「IoT技術導入支援」

(4) 人材育成

中小企業等のものづくりの中核を担う人材を育成するため、主に基盤的技術に重点を置き、基礎から応用まで一貫した研修を行う「中小企業技術者育成」

(5) 連携交流

中小企業等から寄せられる経営面から技術面にわたる広範な相談に対し、ワンストップで最適な支援を提案する、経営支援機関や他の技術支援機関、国の研究機関、大学等とのネットワーク構築を活用した「コーディネート支援」

変化はチャンス、変化にチャレンジ

異なる風土や価値観を持つ両機関の統合という大きな変化に飲み込まれることなく、「変化はチャンス、変化にチャレンジ」と前向きに捉えることにより、これまで以上に地域の経済界や県民の皆様にご貢献したいと願っております。役職員一丸となって頑張りますので皆様方の一層のご指導・ご支援・ご活用を何卒宜しくお願い申し上げます。



県内に4拠点

海老名本所 〒243-0435 海老名市下今泉705-1

●お問い合わせ先

TEL: 046-236-1500 (本所代表)

046-236-1510 (技術総合相談窓口)

FAX: 046-236-1525

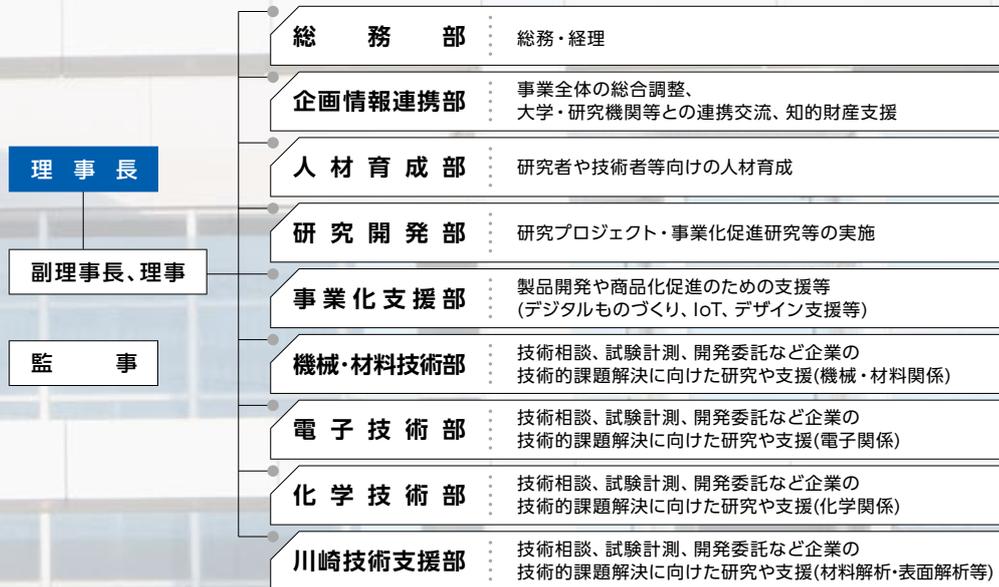
http://www.kanagawa-iri.jp/

技術総合相談は上記トップページ[無料技術相談はこちら]からアクセスできます。

●小田急線、相模鉄道線「海老名駅」より西口自由通路をわたりJR相模線「海老名駅」まで3分、JR相模線「海老名駅」から徒歩約15分

●(地独)神奈川県立産業技術総合研究所 連携広報課
TEL 046(236)1500(代表)

組織図



主な事業内容

研究開発

- プロジェクト研究 ● 有望技術分野において将来の製品化につながる基礎的な研究を行います。
事業化促進研究 ● 企業ニーズと大学等の技術シーズを結び付けると共に、
共同研究等による事業化促進を行います。

技術支援

- 技術相談 ● 研究員が技術的課題解決に向けて無料で相談に応じます。
依頼試験 ● 研究員が依頼を受け、各種試験、測定、分析、加工等を行います。
機器開放利用 ● 試験、測定、分析、加工等のための機器・設備の利用ができます。
技術開発(受託研究) ● 課題解決方法の提案を含め、技術的課題の解決に向けて技術開発を行います。

事業化支援

- 製品開発支援 ● 商品の企画・開発から販売までを見据えた支援を行います。
IoT技術導入支援 ● IoTに関する開発・検証環境の提供、3Dプリンタ等を活用した試作支援を行います。
デザイン支援 ● デザイン面の支援による商品化の支援を行います。
知的財産支援 ● 製品開発における知的財産活用の支援や情報を提供します。

人材育成

- 中小企業技術者育成 ● 中小企業等が必要とする基盤的技術に重点を置いた研修を行います。
また、オーダーメイド型の研修にも対応いたします。
研究人材育成 ● 企業等の研究開発を担う人材の育成に重点を置いた研修を行います。
科学技術理解増進 ● 小中学生等を対象に科学技術の普及啓発を行います。

連携交流

- コーディネート支援 ● 産学公の機関と連携し、提携先のコーディネートにより技術的課題解決を支援します。
技術情報フォーラム ● 技術フォーラム等を開催し、技術情報の提供・交換や連携の推進を行います。

溝の口支所

〒213-0012 川崎市高津区坂戸3-2-1
かながわサイエンスパーク(KSP)内

●お問い合わせ先

TEL: 044-819-2030 (支所代表)
044-819-2105 (技術相談窓口)
FAX: 044-819-2026
044-819-2108 (技術相談窓口)
E-MAIL: res@newkast.or.jp (研究開発・知財等技術移転)
mcl@newkast.or.jp (材料・工業製品の試験分析、技術相談
ed@newkast.or.jp (教育講座・講演会のお申込み等)

●東急田園都市線・大井町線 溝の口駅/JR南武線 武蔵溝ノ口駅から徒歩約15分
●バスターミナルから、KSPシャトルバス(直通)あり(午前10時以降利用可)

殿町支所

〒210-0821 川崎市川崎区殿町3-25-13
川崎生命科学・環境研究センター(LISE)内

●お問い合わせ先

E-MAIL: sks@newkast.or.jp
(抗菌・抗ウイルス評価、食品機能性評価)

●京急大師線「小島新田駅」から徒歩約15分
JR川崎駅より路線バスあり

横浜相談窓口(よこはまブランチャ)

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル 4階

●お問い合わせ先

技術相談窓口 TEL: 045-633-5124
FAX: 045-633-5018
デザイン相談室 TEL: 045-633-5204
FAX: 045-633-5109

●地下鉄関内駅より徒歩2分/JR関内駅から徒歩5分
みなとみらい線「馬車道駅」から徒歩7分



【募集】欧州での販路開拓をサポート! 平成29年度 欧州展示会出展助成事業

KIPでは、神奈川県内中小企業の皆さまが、欧州で開催される展示会に出展する際の費用の一部を助成し、欧州での新たな市場開拓を支援します。併せて専門家による個別相談や販路開拓セミナーを開催します。

●国際課 TEL 045(633)5126

展示会の出展助成

募集概要

《助成対象経費》

40万円以内(対象経費総額の3分の1以内)

《助成対象となる展示会》

平成29年4月1日(土)～平成30年3月16日(金)に欧州(外務省で規定するNIS諸国を含む欧州)で開催される展示会。※ ジェトロ(独立行政法人日本貿易振興機構)の「ジャパンプース」に出展する場合も対象

《募集締切日》

平成29年5月31日(水)必着

《応募方法》

必要書類、提出先についてはKIPホームページをご覧ください。

◆対象者の要件、助成対象経費の詳細については、KIPホームページをご覧ください。国際課までお問い合わせください。

海外市場販路開拓セミナー ～海外に売り込む際のポイントや商談時の効果的なPR方法～

募集概要

《日時》 平成29年5月18日(木) 13:30～17:00

《場所》 神奈川中小企業センタービル 13F 第2会議室

《プログラム(予定)》

第1部 初めての海外販路開拓で押さえておきたいこと

第2部 海外販路開拓の実務におけるポイント
- 海外向け商談資料&ウェブサイト編

講師 株式会社 Strategy & Design Labo
代表取締役 小木曾 尚史 氏

第3部 事例発表 株式会社 ベネクス 専務取締役 片野 秀樹 氏
その他、質疑応答、名刺交換

後援：神奈川県、日本貿易振興機構(ジェトロ)横浜貿易情報センター

《参加費》 無料

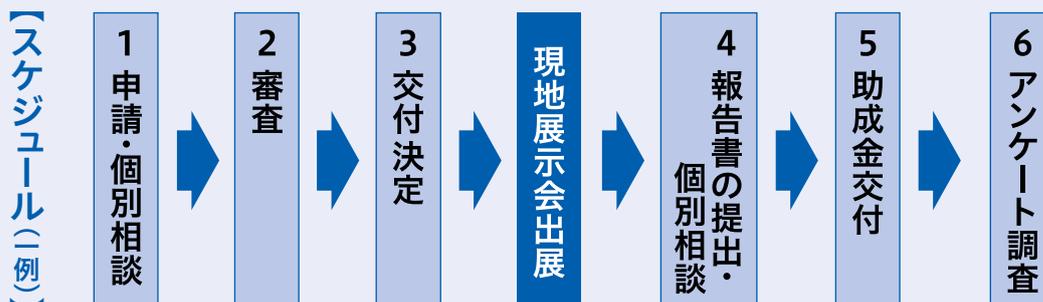
昨年度利用企業の声

- ・海外の展示会は継続して出展することが大事で、特に高額な欧州での展示会の助成はあり難かった。
- ・現地の市場や需要が把握でき、今後の進出の足掛かりができた。

展示会出展個別フォローアップ

《個別相談》 ※ 無料

各社のご要望に応じて、欧州での販路開拓に必要な許認可制度や展示会の事前準備の進捗確認・出展後のフォロー等、専門家とKIP職員が支援します。





海外視察

【予告】7月にベトナム視察ミッション団を派遣します！

KIPでは、県内中小企業等の皆さまを対象に、経済成長著しいベトナム(ハノイ)の市場環境を視察し、今後のビジネスの可能性を探る機会としていただくため視察ミッション団を派遣します。併せて、販路開拓や部品・部材調達拡大のニーズにお応えするため、個別商談会を開催するとともに、関係機関との共催による経済セミナー・ビジネス交流会も予定しています。ベトナムへの進出や販路開拓にご関心をお持ちの企業の皆さまはぜひ、ご参加ください。

●国際課 TEL 045(633)5126

- 旅行日程 7月11日(火)～15日(土)(予定)
- 旅行代金 お1人様/139,000円(予定)
- 募集人数 10名程度

※ 旅行代金は、参加人数等により確定します。また、旅行代金には、個別商談会参加費(対象者のみ)、航空券、宿泊費(1人部屋)、食事代、専用バス代、現地ガイド費等が含まれます。



27年度ベトナムミッション

〈スケジュール(予定)〉※ 変更の可能性あり

日程	内容
7月11日(火)	ベトナム入国 午後 ジェトロブリーフィングまたは企業視察 (ハノイ泊)
7月12日(水)	午前 企業等視察 午後 個別商談会または企業視察等 (ハノイ泊)
7月13日(木)	午前 神奈川インダストリアルパーク (第IIタンロン工業団地内)視察 午後 経済セミナー・ビジネス交流会 (ハノイ泊)
7月14日(金)	午前 企業等視察 午後 企業等視察 (ハノイ泊)
7月15日(土)	午前 市内視察 午後 ベトナム出国→夜、日本着



調査結果

平成28年度「発注企業生産現況調査(3月調査)」 生産現況は、前期より大幅に減少、次期見通しに についても減少の見込み

県内発注企業の3月期・生産現況(全業種)を見ると、前期の21.5から18.7ポイント減少の2.8となり、大幅に減少した。また、3カ月先(29年6月期)の見通しでは、今期の2.8から5.6ポイント減少の▲2.8の見込みとなっている。

●取引振興課 TEL 045(633)5067

調査時期/業種	鉄鋼	非鉄	金属	機械	電気	輸送	精密	その他	全業種
28年 3月期	0.0	▲20.0	▲22.2	27.3	▲11.1	27.8	11.1	▲30.4	0.6
28年 6月期	▲75.0	0.0	▲28.6	▲19.6	▲22.2	▲37.5	▲6.7	▲50.0	▲26.3
28年 9月期	0.0	▲14.3	8.0	8.0	12.1	11.1	▲14.3	0.0	5.2
28年 12月期	66.7	33.3	25.0	9.3	26.3	64.7	6.7	3.7	21.5
29年 3月期	▲20.0	▲37.5	24.0	▲2.4	10.3	31.6	0.0	▲27.3	2.8
29年 6月期見通し	▲40.0	▲12.5	8.0	▲7.1	2.6	▲21.1	6.3	4.5	▲2.8

※ 28年3月期～29年6月期の業種別の生産現況と生産見通しをB.S.I値(上昇企業数割合ー下降企業数割合)で表したものを示す。

業種別の生産現況

全8業種のうち、「金属・電気・輸送」のB.S.I値がプラスとなり、「鉄鋼・非鉄・機械・その他」は、マイナスとなり、「精密」はプラスマイナス0となった。

29年3月期と比べ、次期(29年6月期)については、「金属・電気・精密・その他」の4業種でプラスとなり、「鉄鋼・非鉄・機械・輸送」の4業種では、マイナスとなり、「輸送」については、今期の31.6より52.7ポイント減少の▲21.1と大幅な減少を見込んでいます。

調査期間:3月1日～3月15日

調査対象:500社

(登録企業データベースに登録している

資本金3,000万円以上の県内発注企業)

回答企業数:176社 回答率:35.2%

「チタンは、日本でF15戦闘機の30年以上前から削ってます」 大

ボーイングや次期固定翼哨戒機の翼胴フェアリング、宇宙ステーション補給機の部品となる大物薄板の加工で圧倒的な「設備」と「技」をもつ富士鉄工所。創業から56年の今、宇宙や防衛機器分野で培った高い対応力で、新たな領域に挑戦する。



代表取締役 浦田 和彦 氏



大物薄板精密加工

首都圏で稀有な大物加工工場

富士鉄工所は、1960年に横浜市磯子区で創業した。大物加工を行う日本の企業は、広い土地のある“地方”に多い中で、同社は現在、横浜シーサイドライン鳥浜駅徒歩2分の場所にある。1967年には日本飛行機の協力工場として、航空機、国産機YS-11の部品製作を開始。大型薄板マシニング、大型複合旋盤を備え、1980年代からは、東芝や日本カーボン精工等の、原子力や宇宙開発の機器部品といった精巧を要する仕事を受託するようになった。

チタンやCFRP(炭素繊維複合材)、インコネルといった難削材の加工は、

医療検査装置MRIの内側に溝を刻む仕事の受注がきっかけだった。F15戦闘機のチタン部品を削ったのは、もう30年前になる。

現場でマシンを動かしてきた浦田社長自らが、プログラムの作成から検査まですべての工程にかかわっている。

原発、航空機関連受注の減

けれども、国策であった原発の輸出が福島第1原発の事故を境に後退し、原発プラント部品の受注が期待できなくなった。またこの2、3年で航空機産業全体が低迷。富士鉄工所は転換を余儀なくされる。

50年以上、限られたお客さまからの受注でやってきた。いざ新規にお客さ

まを探すことになった時、「大物薄板加工ができる会社が横浜にあることを、誰も知らないのだと愕然とした」(浦田社長)

“広報”強化に向け補助金を獲得

かながわ信用金庫に相談し、小泉誠二氏と巡り合う。氏は製造業に見識が深く人脈の広い中小企業診断士だ。

3者による話し合いで、「広報」が喫緊の課題となった。他社にない強みを抽出し、パンフレットとホームページに落とし込むことを決める。広報に掛かる費用は「小規模事業者持続化補助金」を狙い、小泉氏には神奈川産業振興センター(KIP)の専門家派遣事業を経由する形でアドバイスをえた。

製作が始まった

物薄板加工のパイオニア 株式会社 富士鉄工所



営業と技術との徹底した協議



立体加工

2015年の持続化補助金に採択され、広報物の制作は、ものづくり企業に強いデザイン会社に依頼。この橋渡しも小泉氏が行った。2カ月後には「横浜で大物加工ができる」「航空・宇宙関連で培った品質と品質管理の実績」を打ち出したパンフレットとホームページが出来上がった。

鉄道車両や新たな顧客開拓へ

灯台下暗し。鉄道車両の部品を受注するようになった総合車両製作所は同じ金沢区の企業だ。「大は小を兼ねる」(浦田社長)で、2m×4mの門型マシニングセンタで作る大物から、精密小物部品まで引き受ける。一般産業機器や食品加工機械といった、これまで

にないお客さまとの付き合いも始まった。これら新規の受注は、ほぼ首都圏からのものだ。

お客さまの注文にNOと言わない蓄積が、富士鉄工所の技術を進化させてきた。「創業より少しずつ、大小形を変え品を変え、多くの製品を作り上げてきました。挑戦する事、試みる事は昔も今も変わらず、目の前の仕事に懸けています」

富士鉄工所

株式会社

横浜市金沢区鳥浜町16-4 TEL 045(774)1271
http://ftkj.co.jp

●お問い合わせ かながわ信用金庫 経営サポート部 TEL 046(821)1733



今月の
受注希望企業

取引拡大のお手伝い～受注希望企業のご案内～

KIPでは、製造業等の皆さまを対象として、新たな取引先を紹介する受発注取引あっせんを行っています。今回は「受注希望」のお申し出のありました登録企業の中から5社についてご紹介します。

●取引振興課

TEL 045(633)5067 FAX 045(633)5068 E-mail torihiki@kipc.or.jp

案件NO 所在地	資本金(千円) 従業員(人)	受注希望内容(加工内容) 自社PR	主要設備・材質・主要製品等
M1738 横浜市 都筑区	14,600 52	機械加工 材料手配～加工・表面処理までワンストップで対応可能です。特殊金属加工や硬化肉盛には高い評価を得ています。	主要設備：各種旋盤(NC、汎用)25台、マシニングセンタ6台、汎用フライス盤2台、3次元測定機2台、溶接機1台、クレーン1台 他 材 質：SS、SUS、SCM、チタン 他 主要製品：コンプレッサ・エンジン部品
M1739 横浜市 青葉区	3,000 3	切削加工、ネジ転造加工 自動盤による量産品が得意です。協力企業が多数あるため、あらゆる加工が可能です。	主要設備：単軸自動旋盤(φ2～20)4台、NC自動旋盤4台、ネジ転造盤1台、遠心分離機1台、投影機1台、マイクロメータ1台 他 材 質：SS、SUS、BSBM、樹脂 主要製品：軸 他
M1740 横浜市 港北区	5,000 2	プレス金型製作 抜き・曲げ・絞り加工の金型が得意です。薄板(0.1t～)抜き加工の金型にも対応します。	主要設備：旋盤1台、平面研削盤2台、成形研削盤2台、ワイヤ放電加工機2台、ボール盤4台 他 材 質：SKD、SKH、SKS 主要製品：コピー機・デジカメ・液晶の各部品
M1741 横浜市 南区	3,000 6	食品・スカーフ・衣料品等の包装資材 セロファン、ポリエチレン、ビニール製の包装資材に対応可能です。少人数のため、敏速な対応ができます。	主要設備：三方シール製袋機1台 材 質：NY/LLDPE、OPP/CPP、PE 他 主要製品：食品・スカーフ・衣料品等向け包装資材
M1742 厚木市	3,000 5	小物の精密金型製作 プラスチック金型や精密機械部品金型が得意です。3Dモデリング加工や3D加工にも対応します。	主要設備：フライス盤3台、成形研磨機1台、型彫放電加工機2台、ワイヤ放電加工機1台、マシニングセンタ1台、3次元CAD/CAM2台 他 材 質：SK、SUS、AL、白金、樹脂

上記企業さまとの取引を希望される企業さま、また掲載を希望される企業さまは、取引振興課までご連絡ください。取引あっせんの費用は「無料」です。詳しくはお問い合わせください。



取引相談会

新たな取引先をご紹介します! 6月の巡回あっせん相談

KIPでは、県内中小企業者等の皆さまの安定的な取引の確保・拡大を図るため、各地区で受・発注取引のあっせん相談を行っています。あっせん相談は、県内7地区の商工会議所等とKIPの川崎・相模原両駐在事務所でも実施しています。新たな販路開拓をお考えの皆さま、お近くの会場をご利用ください。

●取引振興課 TEL 045(633)5067

開催場所	日 時	
藤沢商工会議所	6日(火)	13:00～16:00
小田原箱根商工会議所	14日(水)	13:30～16:00
横須賀三浦地域県政総合センター	8日(木)	13:00～16:00
秦野商工会議所	9日(金)	
茅ヶ崎商工会議所	19日(月)	
大和商工会議所	20日(火)	
平塚商工会議所	21日(水)	
川崎駐在事務所 ※1	毎週木曜日	13:00～16:00
相模原駐在事務所 ※2	14日、28日(水)	



※1 川崎市産業振興会館 6F
〔(公財)川崎市産業振興財団〕内

※2 相模原商工会議所商工会館 3F
〔相模原商工会議所〕内



アドバイザー派遣

経営課題の解決をお手伝い! 御社に専門家(経営アドバイザー)を派遣します

中小企業者の皆さまが抱えるさまざまな経営課題の解決のため、KIPでは専門家を“経営アドバイザー”として派遣しています。 ●経営総合相談課 TEL 045(633)5201



①経営に関するお悩みは
ご連絡ください!

②職員がお話を伺いに参ります

■派遣回数・自己負担

専門家の派遣は、1回3時間を基本とし、8回が上限です。
なお、1日につき2回(6時間程度)まで実施可能です。

【費用】 新規利用:10,800円 継続利用:16,200円
※ いずれも消費税込み、1回あたり

■利用できる企業

原則として、県内に事業所を有している中小企業者

③御社の課題解決に適した
専門家を派遣します!



専門家は、中小企業診断士をはじめ、経営・技術等の専門知識を有し、中小企業者等に対して適切な診断・助言のできる方々です。専門家という第三者の視点から、今までと違ったアプローチで業績向上・事業拡大に取り組みませんか。

県からのご案内

古い工場やビルをお持ちの 皆さま、今一度確認を!

お手持ちの電気設備等にPCBが
含まれていませんか?



左から、変圧器・コンデンサー、蛍光灯の安定器

■処理期限が迫っています 変圧器やコンデンサー、蛍光灯の安定器等にはポリ塩化ビフェニル(PCB)が使用されているものがあります。PCBの濃度区分や機器等に応じて、処理期限が定められており、特に期限が迫っている高濃度PCB含有機器等については以下のとおりです。

- ・変圧器・コンデンサー等:平成34年3月31日まで
- ・安定器・汚染物等:平成35年3月31日まで

■県PCB廃棄物処理計画の変更 法改正、国の計画変更に伴い、県の計画を変更しました。詳しくは県ホームページへ。<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f875/>

■PCB廃棄物を保管している方へ 平成28年度の保管及び処分状況等を6月30日までに各地域県政総合センター環境部(横浜・川崎・相模原・横須賀市は各市)へ届出が必要です。(※ 様式の変更に注意)

●県資源循環推進課 TEL 045(210)4151の他、上記各市の(産業)廃棄物担当課

返済条件の緩和を行っている 制度融資ご利用の方へ

～神奈川県中小企業制度融資を
ご利用ください～

県内で原則1年以上継続して同一事業を営んでいる中小企業者を対象に、事業に必要な資金の借入れを支援する中小企業制度融資を実施しています。県が貸付原資の一部を負担し、神奈川県信用保証協会が公的な保証人となることで、銀行や信用金庫などの金融機関が低利な融資を行います。中小企業制度融資のさまざまなメニューの中から、中小企業制度融資の保証付き融資の利用者で、返済条件の緩和を行っている方にご利用いただけるメニューをご紹介します。

■経営改善借換サポート融資

- 融資対象者／中小企業制度融資の保証付き融資の利用者で、返済条件の緩和を行っており、金融機関及び認定経営革新等支援機関の支援を受けつつ、自ら事業計画の策定並びに計画の実行及び進捗の報告を行う中小企業者等
- 資金使途／借換(事業計画の内容に応じて、新規の融資分を含むことが可能)
- 融資限度額／8,000万円
- 期間・利率(固定金利)／

10年以内:年1.8%以内、10年超15年以内:年2.3%以内

※ 神奈川県信用保証協会の保証が必要。保証料率は年0.45%～1.52%(県補助後の料率)

※ お申込みは、取扱金融機関の窓口へ直接お申込みください

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/p1123429.html>

神奈川県 制度融資

- 県金融課 金融相談窓口(借入のご相談) TEL 045(210)5695
融資グループ(制度の内容) TEL 045(210)5677

超長期・低利による企業立 地支援～企業誘致促進融資

「セレクト神奈川100」支援メニュー
の1つについてお知らせします



セレクト神奈川100ロゴマーク

県内に事業所等を新設・増設する中小企業・中堅企業の皆さまを対象に、土地購入や建物整備等に必要な資金を取扱金融機関が県の定めた条件で融資します。

■対象業種

*製造業 *電気業(発電所に限る) *情報通信業 *卸売業(ファブレス企業に限る) *小売業(デューティーフリーショップに限る) *学術研究・専門・技術サービス業 *宿泊業(ホテルに限る) *娯楽業(テーマパークに限る)

■対象産業

*未病(食品その他心身の状態の改善に資するものに関する事業) *ロボット *エネルギー *観光 *先端素材 *先端医療 *IT/エレクトロニクス *輸送用機械器具

■投資要件 *最低投資額:5,000万円以上 *雇用要件:常用雇用10人以上

■融資期間 15年以内(据置き2年以内を含む)

■融資限度額 最大10億円で事業費の80%以内

■融資利率(固定金利) 年0.9%以内～1.5%以内

※ 詳しくはお問合せください <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f5779/>

- 県金融課 資金貸付グループ TEL 045(210)5681

企業立地をサポート! 「セレクト神奈川100」

不動産取得税の軽減や、低利融資
などにより立地を支援します!



セレクト神奈川100ロゴマーク

企業誘致施策「セレクト神奈川100」では、県内に事業所等を新設・増設する中小企業等の皆さまを支援し、県内経済の活性化と雇用の創出を図ります。

- ①**税制措置**／不動産取得税の2分の1を軽減します。
- ②**企業誘致促進融資**／土地購入や建物整備等に必要な資金を取扱金融機関が県の定めた条件で融資します。
- ③**企業誘致促進補助金**／土地・建物・設備への投資額に一定割合を乗じた金額を上限額の範囲内で補助します。補助金額：投資額の5%、上限5億円
- ④**企業誘致促進賃料補助金**／賃料月額額の3分の1、上限600万円の範囲内で補助します。

- ◇ ①④は県外からの立地のみ対象
- ◇ 対象産業・要件等の詳細はお問合せください

● 県企業誘致・国際ビジネス課 TEL 045(210)5573

公募型「ロボット実証実験 支援事業」企画募集!

「さがみロボット産業特区」でロボットの
実証実験をしませんか?



本年度も、全国から生活支援ロボットの实証実験企画を募集し、採択した企画を支援する「公募型『ロボット実証実験支援事業』」を実施します。

生活支援ロボットの開発を進めているメーカーや研究者の皆さまは、ぜひこの機会にご申請ください。

■概要

【対象のロボット】介護・医療、高齢者等への生活支援、災害対応に利用する生活支援ロボット

【主な支援内容】・実施場所やモニターの調整 ・経費(最大50万円)

【採択件数】11件(予定)

【募集時期】5月中旬(予定)

※ 詳細は県ホームページにてお知らせします

● 県産業振興課 技術開発グループ TEL 045(210)5646

下請取引適正化推進 講習会を開催

下請代金法の運用基準、下請振興法の振興基準を中心に説明します



神奈川県中小企業
応援キャラクター
「すくすくん」

下請取引を適正に行っていただくために、毎年「下請取引適正化推進講習会」を開催しています。昨年12月に改正された下請代金法の運用基準の説明を中心に、下請取引のご担当者を知っておいていただきたい内容を説明します。

◇ **対象** 物品の製造(加工を含む)、修理、情報成果物の作成または役務提供(建設業を除く)を業とする事業者の発注担当者等

◇ **内容** 下請代金支払遅延等防止法および下請中小企業振興法について

日 程	会 場
5月30日(火)	海老名会場(県立産業技術総合研究所)
6月9日(金)	小田原会場(小田原合同庁舎)
6月16日(金)	川崎会場(川崎市産業振興会館)
6月22日(木)	横浜会場(横浜市開港記念会館)
7月5日(水)	海老名会場(県立産業技術総合研究所)

※ 時間は13:30~16:30
※ 定員各回300名(小田原会場のみ100名)
※ 受講料無料

● 申込み・問い合わせ 県中小企業支援課 団体指導グループ
TEL 045(210)5553 FAX 045(210)8872
<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f3623/>

ワーク・ライフ・バランス アドバイザーを無料で派遣

企業における働き方改革・
業務改善は急務となっています!

個 別の企業等に専門のアドバイザーを派遣し、その企業等の現状に応じた業務の効率化や従業員の働きやすい環境整備に向けたアドバイス・研修等を実施しています。ぜひご活用ください。

【次のような課題を抱えている企業にお勧めです】

- 業務改善・長時間労働削減 ○女性の活躍推進
- 仕事と育児・介護の両立推進など

【派遣例】 第1回目:現状把握 第2回目:取組み・運用方法の提案
第3回目:導入サポートまたは研修

対 象:神奈川県内に事業所のある中小企業や各種団体等
派遣アドバイザー:特定社会保険労務士等

神奈川 ワーク・ライフ・バランスアドバイザー **検索**

●県労政福祉課 両立支援グループ TEL 045(210)5746

障害者雇用の先輩に、 直接聞いてみませんか?

企業交流会「はじめの一步」を
開催します!

こ れから障害者雇用に取り組もうと考える中小企業・小規模企業の皆さまを対象に、企業交流会を県内6カ所で開催します。障害者雇用を考えるきっかけとして、ぜひご参加ください!

内 容:「先輩企業」による障害者雇用の事例紹介、質問会等

※ 各回の詳細や参加申込み <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f534513/>



28年度開催時の様子

日程(いずれも午後)	開催エリア	会 場
6月27日(火)	湘南東部	県藤沢合同庁舎
7月12日(水)	相模原・県央	ユニコムプラザさがみはら
7月下旬頃	横浜・横須賀	横浜国立大学 金沢八景キャンパス
10月中旬頃	湘南西部・県西	(日程・会場調整中)
12月上旬頃	横浜	
2018年2月頃	川崎	

●県雇用対策課 障害者雇用促進グループ TEL 045(210)5871

人手不足の解決策のひとつ として高齢者雇用の検討を

神奈川県生涯現役促進協議会
を設立

生 涯現役社会の実現に向けた取組のひとつとして県・使用者団体・労働団体・高齢者雇用関係団体等で構成する「神奈川県生涯現役促進協議会」を設立し、高齢者の方の生涯現役と県内中小企業・小規模企業の皆さまの高齢者雇用のお手伝いをしています。

高齢者雇用の先進的な企業の取組等を紹介するフォーラムの開催や、企業訪問支援員による支援制度のご案内、更には現役時代から退職後の人生設計を考えるための「生涯現役のための職業生活設計セミナー」など、従業員の方に活用いただける講座の実施も予定しています。参加料は全て無料となっております。

詳細は以下のホームページをご覧ください。

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f535843/>

●県雇用対策課 雇用対策グループ TEL 045(210)5867

KIP business cafe

来館者さまや、会議室・ホール利用者さま、入居者さまの、休憩や待ち合わせ等にご利用いただくため、神奈川中小企業センタービル1階エントランスをリニューアルしました。

食品を取り扱う自動販売機コンビニを新たに導入し、また、パンフットコーナーには、KIPを始めセンタービルに入居する中小企業支援機関の業務案内等を配架する予定です。当センタービルへお越しの際は、ぜひご利用ください！



神奈川中小企業センタービル 1Fにオープン

利用時間 8:00~21:30



神奈川産業振興センター(KIP)が発信する
中小企業者・創業者支援情報がここに

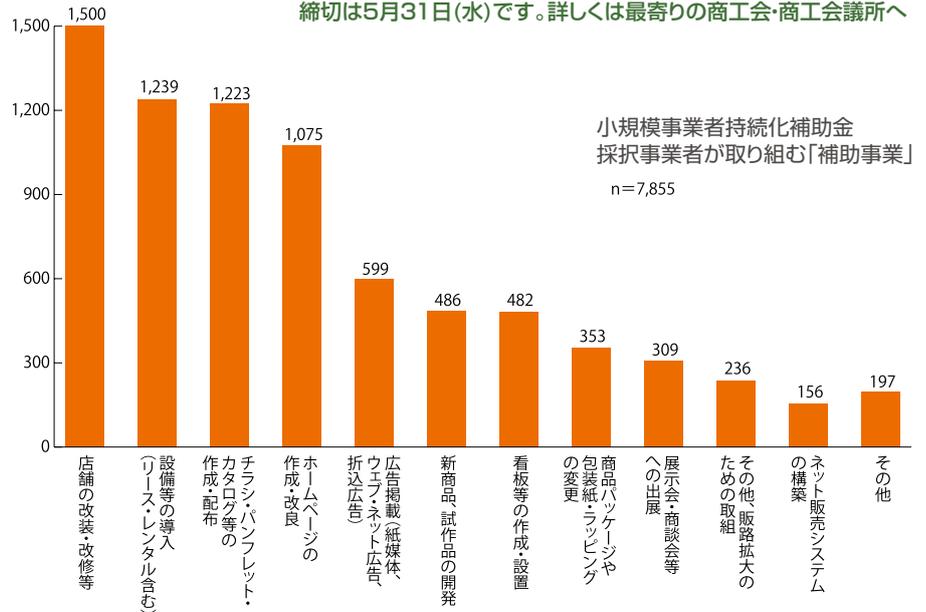


食品を取り扱う「ファミリーマートの自動販売機コンビニ」を設置し、飲料、軽食がお買い求めいただけるようになりました。

今月のグラフィック

「小規模事業者持続化補助金」をご存知ですか？

小規模事業者が、商工会・商工会議所の助言等を受けて経営計画を作成し、それに沿って地道な販路開拓等に取り組む費用の2/3(補助上限:50万円)が補助されます。平成28年度追加公募分の締切は5月31日(水)です。詳しくは最寄りの商工会・商工会議所へ



出典: 中小企業庁委託「小規模事業者持続化補助金に関するアンケート調査」(2015年10月~11月)
(http://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/H28/PDF/shokibo/03sHakusyo_part1_chap2_web.pdf)をもとに作成

EVENT information

KIP イベント情報

5月 ≫ 6月

イベントの詳細・お申し込みは
<http://www.kipc.or.jp>

取引振興課: torihiki@kipc.or.jp

セミナー 出展効果拡大セミナー ※テクトランスファーinかわさき2017出展者対象

- ▶開催日時: 6月8日(木) 14:00~16:00
- ▶場所: 神奈川中小企業センタービル
- ▶講師: 神奈川県よろず支援拠点 森 智亮 氏

よろず支援拠点: yorozu@kipc.or.jp

セミナー 「好きを仕事に♡」 グリーンズ流マイクロビジネス(マイ商い)のつくりかた!

- ▶開催日時: 6月16日(金) 15:00~17:00
- ▶場所: 神奈川中小企業センタービル
- ▶講師: 特定非営利活動法人グリーンズ 植原 正太郎 氏



植田氏(右から2人目)

よろず支援拠点: yorozu@kipc.or.jp

セミナー 更新できなきゃ意味ないじゃん!「簡単HP〆自力〆作成講座」

「Wordpress」(ワードプレス)を2時間、完全攻略! (先着15名)

- ▶開催日時: 5月11日(木) 15:00~17:00
- ▶場所: 神奈川中小企業センタービル
- ▶講師: 村上 知也 氏 (中小企業診断士) ほか

よろず支援拠点: yorozu@kipc.or.jp

セミナー 「月曜日が待ち遠しくなる!」 誰でもできるストレスケア方法教えます!

- ▶開催日時: 5月23日(火) 15:00~17:00
- ▶場所: 神奈川中小企業センタービル
- ▶講師: 横浜労災病院勤労者メンタルヘルスセンター長 山本 晴義 氏 ほか

国際課: kokusai@kipc.or.jp

商談会 FBC上海2017 ものづくり商談会

- ▶開催日時: 9月21日(木)~23日(土) 9:00~17:00(23日は12:00まで)
- ▶場所: 上海国家会展中心2号館
- ▶費用: 135,000円
- ▶締切: 5月25日(木)

「中小企業サポートかながわ」はKIPのホームページにも掲載しています。冊子をご希望の方には、毎号お届けします(無料)。郵便番号/所在地/企業名/担当者名(個人も可)/部数を、右記にご連絡ください。

編集/発行 公益財団法人 神奈川産業振興センター(KIP)
Kanagawa Industrial Promotion Center
横浜市中区尾上町5-80
神奈川中小企業センタービル
TEL 045(633)5201
FAX 045(633)5194
<http://www.kipc.or.jp>

